

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 6 区分

【発行日】令和 2 年 11 月 12 日 (2020.11.12)

【公開番号】特開 2019-31326 (P2019-31326A)

【公開日】平成 31 年 2 月 28 日 (2019.2.28)

【年通号数】公開・登録公報 2019-008

【出願番号】特願 2017-160617 (P2017-160617)

【国際特許分類】

**B 6 5 D 81/07 (2006.01)**

【F I】

B 6 5 D 81/07 1 0 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 7 月 3 日 (2020.7.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の材料からなる基本的に 3 個の基材からなり、各基材の各開口部には透明樹脂フィルムが前記開口部を覆うように其々接着されており、前記各基材は、複数個の品物の梱包にあたり、それら 3 枚の前記透明樹脂フィルムが互いに向き合うように近接して配置され、前記複数の品物が前記 3 枚の透明樹脂フィルムの間に挟持された状態で前記 3 個の基材が組立接着されることを特徴とする複数の品物の梱包容器。

【請求項 2】

前記基材の前記所定の材料が段ボールである請求項 1 に記載の複数の品物の梱包容器。

【請求項 3】

前記基材の前記所定の材料が樹脂である請求項 1 に記載の複数の品物の梱包容器。

【請求項 4】

所定の材料からなる四角形の外周枠と、当該外周枠に囲まれた開口部と、当該開口部を塞ぐように前記外周枠に接着された透明樹脂フィルムとを有し、前記外周枠は所定の厚さを持つ第 1 の基材と、前記第 1 の基材と同一材料からなりほぼ同一外周形状の外周枠と、当該外周枠に囲まれた開口部と、当該開口部を塞ぐように前記外周枠に接着された透明樹脂フィルムとを有し、前記外周枠は板状である第 2 の基材と、前記第 1 の基材と同一材料からなりほぼ同一の構造の外周枠、開口部および透明樹脂フィルムを有する第 3 の基材とからなることを特徴とする複数の品物の梱包容器。

【請求項 5】

前記基材の前記所定の材料が段ボールである請求項 4 に記載の複数の品物の梱包容器。

【請求項 6】

前記基材の前記所定の材料が樹脂である請求項 4 に記載の複数の品物の梱包容器。

【請求項 7】

外周枠に形成された開口部を塞ぐように透明樹脂フィルムが接着された、所定の材料でできた基本的に 3 個の基材を用意し、前記 3 個の基材を前記透明樹脂フィルムが近接するように配置し、前記 3 個の基材のうち隣り合う 2 個の基材のそれぞれの前記透明樹脂フィルムの間に 1 個または複数個の品物を挟持させ、さらに、別の基材の透明樹脂フィルムと前記 2 枚の透明樹脂フィルムのうちの一方の前記透明樹脂フィルムの間に別の 1 個または複数個の品物を挟持することによって、3 個の基材に接着された 3 枚の透明樹脂フィルム

の間に複数の品物が挟持されることを特徴とする複数の品物の梱包方法。

【請求項 8】

前記 3 個の基材は、段ボールで形成され、2 個の強度保持基材と、前記 2 個の強度保持基材の間に挟まれて配置される 1 個の中間基材からなり、前記強度保持基材は、外周枠で形成された開口部を有すると共に、外周枠は梱包される品物の大きさに見合う所定の大きさと厚さを有し、前記中間基材は板状の外周枠で形成されており、前記 3 個の基材を前記 3 枚の透明樹脂フィルムが互いに近接するように配置し、隣り合う 2 枚の透明樹脂フィルム間に 1 個または複数の品物を挟持させることを特徴とする請求項 7 に記載の複数の品物の梱包方法。

【請求項 9】

外周枠に形成された開口部を塞ぐように透明樹脂フィルムが接着された、所定の材料でできた基本的に 3 個の基材を用意し、前記 3 個の基材を前記各透明樹脂フィルムを互いに近接させて、前記 3 枚の透明樹脂フィルム間に 2 つの空間を形成するように配置し、前記 2 つの各空間に 1 個または複数の品物を挟持させることを特徴とする複数の品物の梱包方法。

【請求項 10】

前記 3 個の基材は、段ボールで形成され、2 個の強度保持基材と、前記 2 個の強度保持基材の間に挟まれて配置される 1 個の中間基材からなり、前記強度保持基材は、外周枠で形成された開口部を有すると共に、外周枠は梱包される品物の大きさに見合う所定の大きさと厚さを有し、前記中間基材は板状の外周枠で形成されており、前記 3 個の基材を前記 3 枚の透明樹脂フィルムが互いに近接するように配置し、隣り合う 2 枚の透明樹脂フィルム間の空間に 1 個または複数の品物を挟持させることを特徴とする請求項 9 に記載の複数の品物の梱包方法。